

事業の概要

【実施背景】

- 地域課題を題材としたふるさと教育の充実や、中学生議会などを通じて、まちについて考え、愛着を深めるための取り組みを行ってきた。
- 一方、町内に高等学校が無いことから義務教育終了以降に他地域へ若者が流出してしまう状況があり、将来的なまちの担い手の育成については課題を抱えている現状がある。
- 小学生段階からまちや政治への親しみを持つことを通じて、将来的なまちの担い手を育てることを目的とし、主権者教育の取り組みを行なった。

【事業内容】

- 参加者：町内の小学1年生から6年生の児童

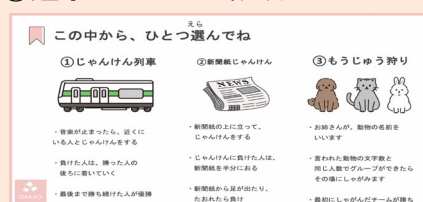
①美郷町 & 政治クイズ



②議場見学



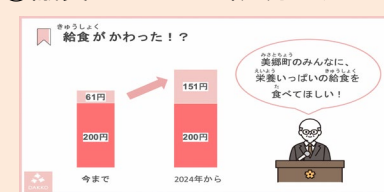
③選挙についての説明 & クイズ



④模擬選挙



⑤議員についての説明 & クイズ



⑥議員との交流タイム



⑦開票結果を踏まえたレクリエーション



【事業実績】

事業費 506千円（うち委託費495千円）

再委託：NPO法人 DAKKO 横張寿希代表

事業の効果、今後の展開など

- プログラムの目的である、「議員との交流を通じて、議会や議員を身近に感じられるようになる。」「投票体験を通じて、選挙への関心を高める。」について、一定の成果が得られた。
- 知識の提供だけでなく、実際に町のことを考えたり、声をあげ、聞かれる機会を町として用意することも必要である。
- 将来的には学校のカリキュラムとの連携も視野に入れることで、より子どもたちにとって豊かな学びを提供していきたい。